

ミツカンよかわバイオトープ倶楽部支援

自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

藤本 真里



ミツカンよかわバイオトープは、兵庫県三木市吉川町のミツカン三木工場に隣接し、棚田跡や里山林、アカマツ林から湿地バイオトープなど、多様な環境を持ち、約 16ha の地域に開かれたバイオトープです。2003年から現在に至るまで、吉川町を中心に兵庫県内に住む住民によるミツカンよかわバイオトープ倶楽部が月に1回集まり、管理の一部を担い、ひとはくは継続して応援しています。整備・管理にあたって、5つの主体が関わったことが大きな特徴です。ミツカンと倶楽部、ひとはく以外に、バイオトープ計画・整備を担ったゼネコンである鹿島建設株式会社、バイオトープ計画やモニタリング調査を担う自然系コンサルタントである株式会社里と水辺研究所が関わっています。ミツカンは、「バイオトープを利用した環境共生と食品工場としての衛生環境保持の両立化」を掲げ食品工場にバイオトープを整備しました。整備後も、自然環境への取り組みの一環として倶楽部の活動を支援しています。

倶楽部のホームページも開設しました。<https://yokawabio.jp>

関心のある方は、ぜひ、藤本までお声かけください。

